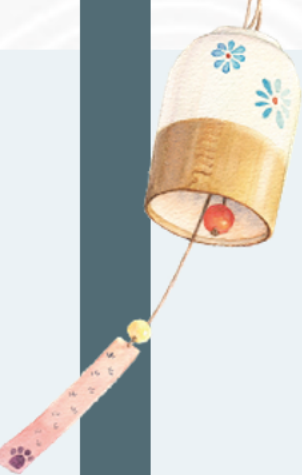


はいく 俳句

- 世界でもっとも短い詩
- 十七音（5 7 5）で作る
- 季語（きご）が必要
季節を表すことば



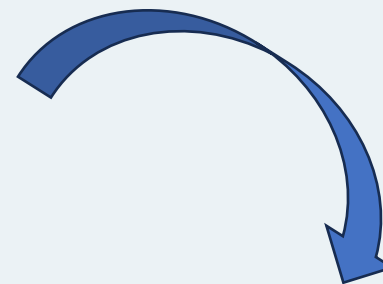
A	11月9日
B	8月19日
C	5月7日
D	7月5日



14世紀の連歌会

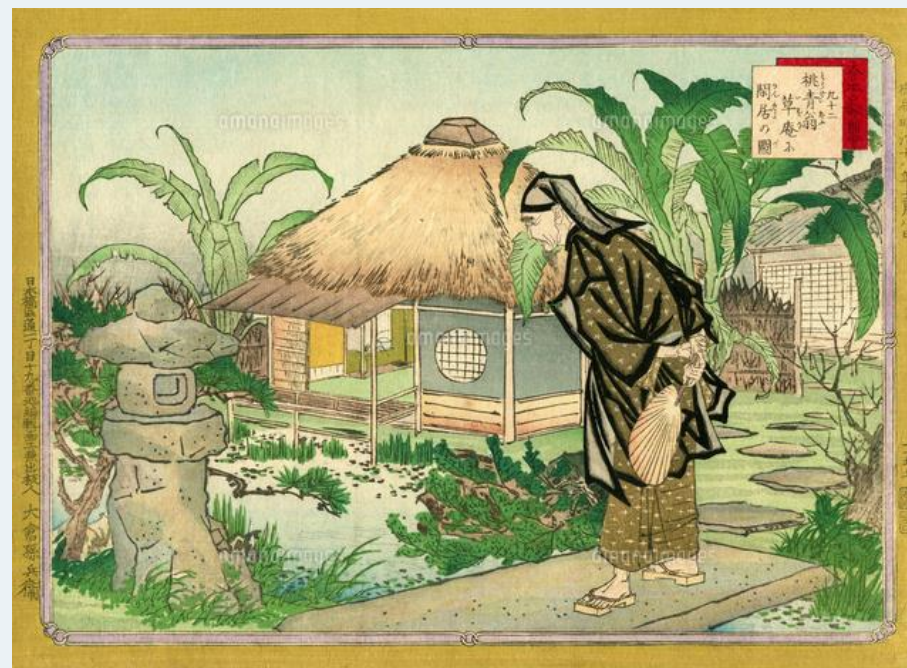


連歌 **5 7 5** - 7 7 - 5 7 5 - 7 7



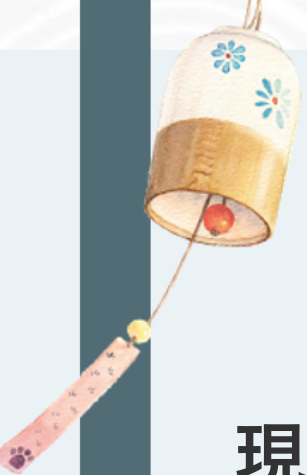
俳諧 5 7 5

松尾芭蕉が蕉風俳句を確立



まつお ばしょう
松尾 芭蕉
(1644-1694)





ふるいけ
古池や

かわずと こ
蛙飛び込む

みず おと
水の音

現代語：

古（ふる）い池（いけ）に、蛙（かえる）が、一匹（いっぴき）飛（と）び込
（こ）んで、音（おと）が聞（き）こえましたよ。

古池塘 青蛙跳入水声响（林林译）

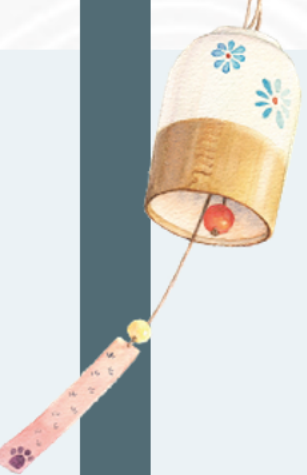
幽幽谷池畔 青蛙跳破镜中天 叮咚一声喧（陈德文译）

古池 蛙纵水声传（金中译）

蛙跃古池内 静渚传清响（彭恩华译）

幽幽谷池畔 寂寞蛙儿跳下岸，水声----轻如幻（王树藩译）

古池 春夜 青蛙，蛙入池中醒四方，声去池更幽（陈晓鑫译）

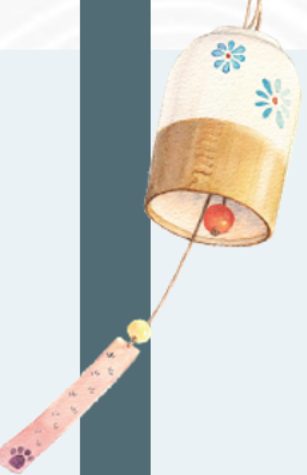


しず いわ い せみ こえ
閑かさや 岩にしみ入る 蟬の声

現代語：

ほんとうに静かですね。

石にしみ入（い）るように 蟬（せみ）が 鳴（な）いています。



い はる とりな うお め なみだ
行く春や 鳥啼き魚の 目は泪

現代語訳：

春がもうすぐ終（お）わります。

鳥（とり）たちは悲（かな）しく鳴きます、

水の中の魚（さかな）も涙（なみだ）をためています。

ほんとうに 悲しくなりました。

旅（たび）に出（で）る私も 見送（みおく）る人（ひと）も 別（わか）れを惜
（お）しんで涙（なみだ）していました。



かれえだ
枯枝に

とり
鳥のとまりけり

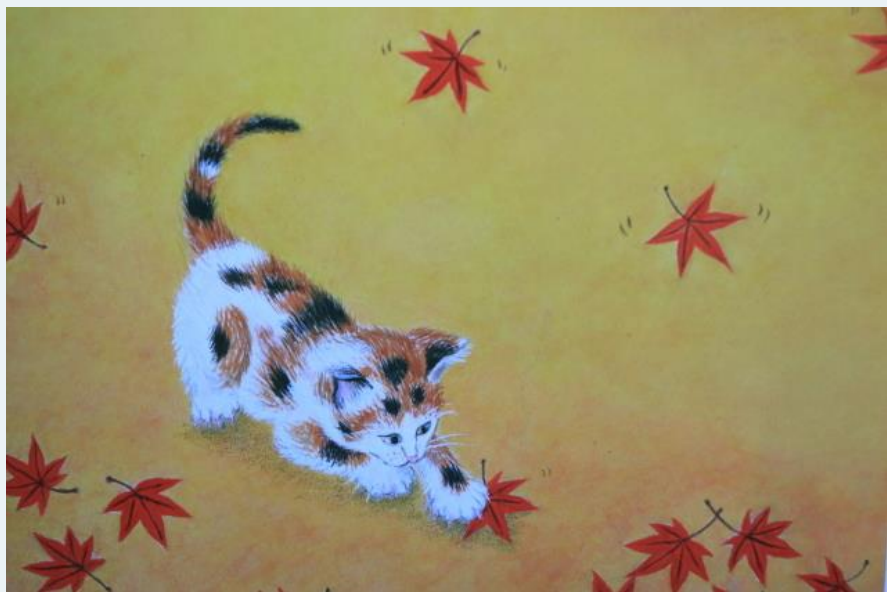
あき くれ
秋の暮

現代語訳：

枯れ枝に鳥がとまっている秋の夕暮れ。静かな雰囲気広がる。

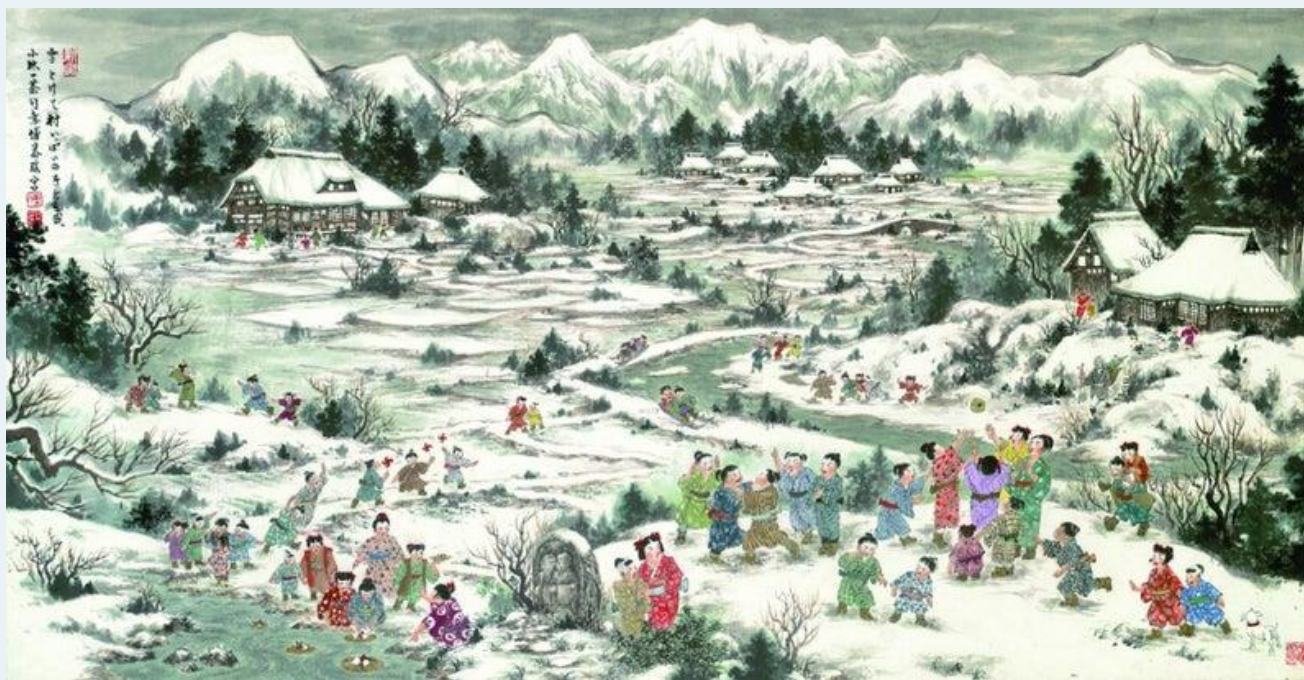


こばやし いっさ
小林 一茶
(1763-1827)



ゆき むら こ
雪とけて 村いっぱいの 子どもかな

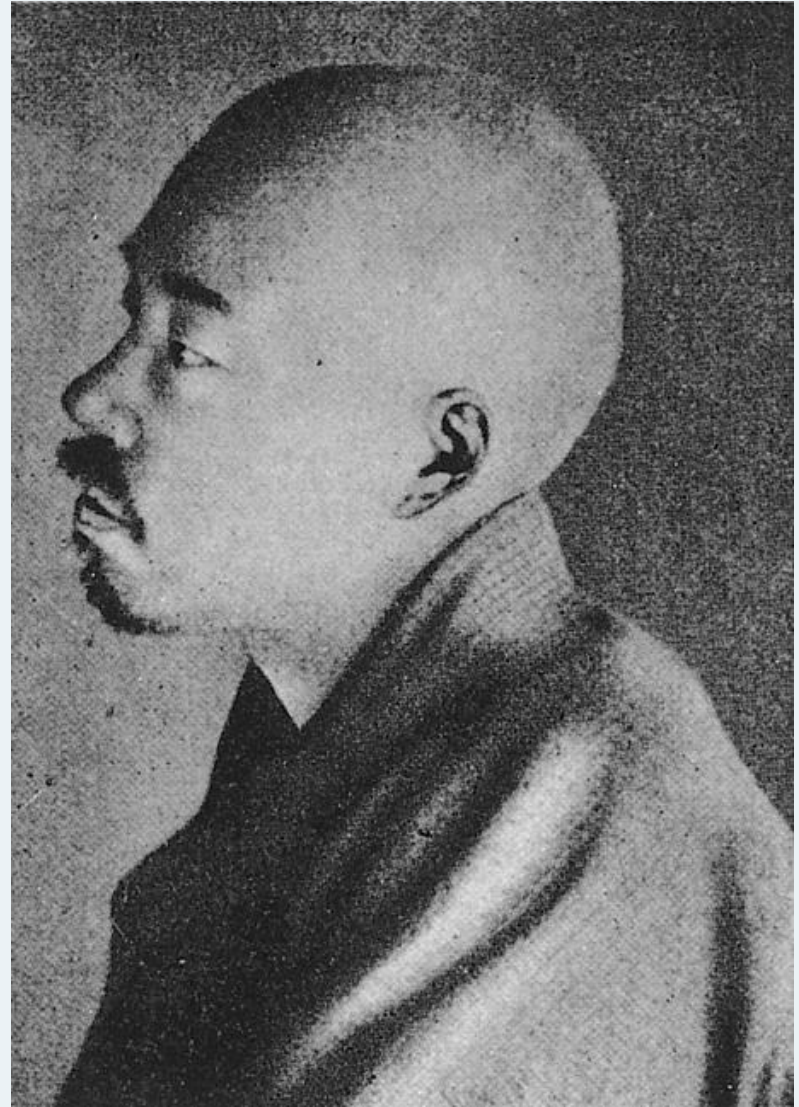
うまさうな 雪がふうはり ふわりかな



だいこんびき いっぽん
大根引 一本づゝに くも み
雲を見る
小林一茶



まさおか しき
正岡 子規
(1867-1902)





かき
柿くえば

かね
鐘がなるなり

ほうりゅうじ
法隆寺

【正岡子規】

現代語：

柿を食べている時、ちょうど法隆寺の鐘の音も聞こえてきました。

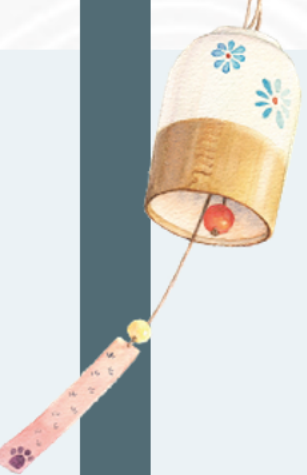




かわ み かわ て お
川を見る バナナの皮は 手より落ち

【高浜虚子】

現代語：川を見ている時、バナナの皮が手から滑り落ちました。



い くさ はな
がんばるわ なんて言うなよ 草の花

【坪内稔典】

現代語：

頑張（がんば）ります、なんて言わないで。

野（の）に咲（さ）いている花は、

がんばらなくても、自然（しぜん）に咲いていますよ。



寝室で
しん しつ

蛙が作った
かえる つく

歌を聞く
うた き



お母さん
かあ

はじめてみたよ

せみの羽か
う




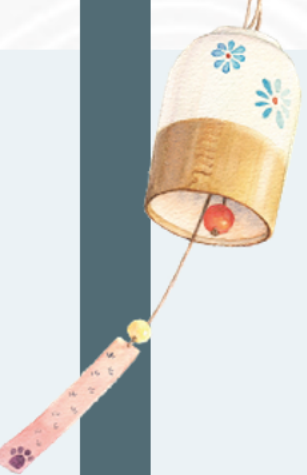


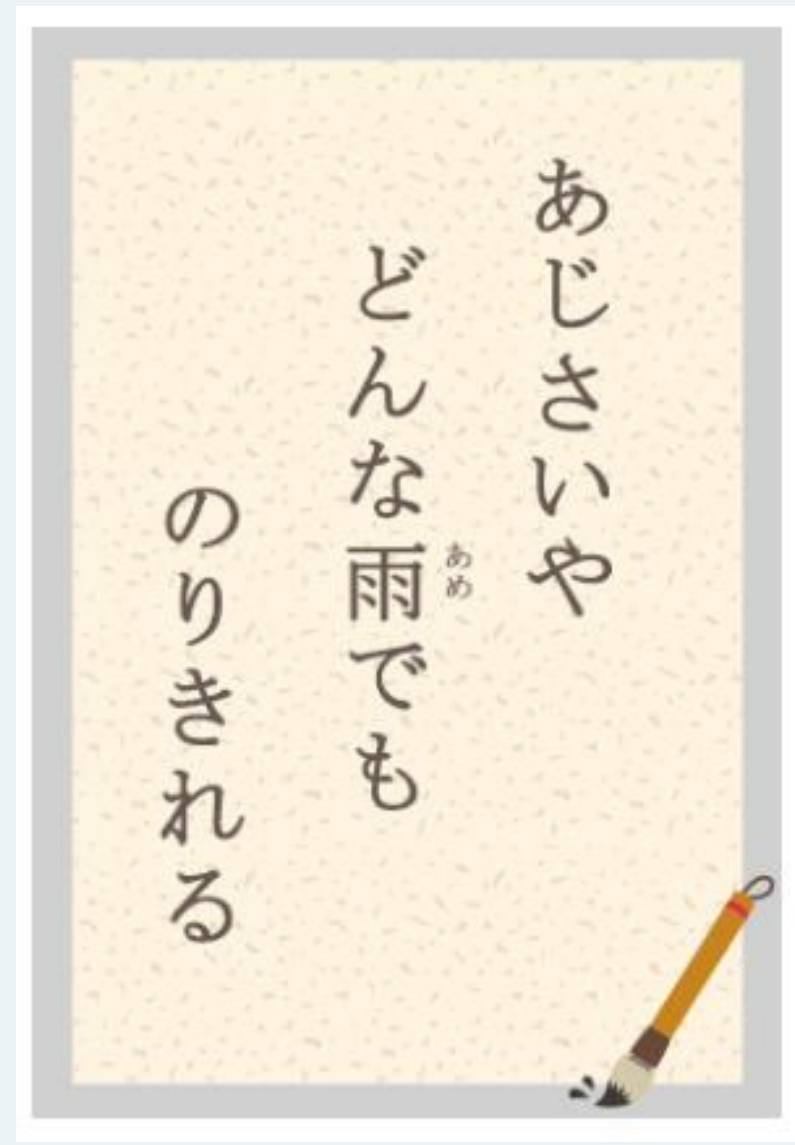
て
手づくりの
ふう
風りん服ふくに
かざりたい



せみ
蝉のこえ声
のり
乗換駅かええきに
うみ
海見えてみ







としよ

図書カード

あの人もこれ

か

借りたんだ

意味…図書のカードの履歴を見ると、
なるあの人の名前を発見。あの人も
の本を借りたことがあるのね。

いつ見ても

ちち ゆうひ

父と夕日は

うしろすがた

意味…お父さんと夕日は、いつも後
ろ姿しか見ていないなあ。



猫が好き

猫好きの人ほど

猫アレルギー



